

民 児 協 現 況 調 査 (市民児協用)

民児協名 (正式名)	長崎市民生委員児童委員協議会			
1. 事務局	〒850-0056 長崎市恵美須町4番5号			<運営> ・行政 ・社協 ・ 独立
	所属名 (行政・社協の場合)			
	TEL:095-825-7083 FAX: 095-825-7083			
	E-mail: nag-minjikyo@mx.a.oncm.ne.jp			
	事務局担当者名	職名: 事務長	ふりがな 氏名: 谷内 正	たにうち ただし
2. 会長・副会長	役職名	氏名	委員 経験年数	会長・副会長 経験年数
	会長	小林 末文	42年4月	9年4月
	副会長	清竹 忠治	9年4月	3年4月
	副会長	大岩 道子	21年0月	年5月
	副会長			
	副会長			
3. 民児協の構成	・定数 <u>1,012</u> 名 (内 主任児童委員 <u>91</u> 名) ・実数 <u>950</u> 名 (内 主任児童委員 <u>85</u> 名) ├ 男性 <u>346</u> 名 (内 主任児童委員 <u>12</u> 名) └ 女性 <u>604</u> 名 (内 主任児童委員 <u>73</u> 名) ・法定単位民児協数 <u>49</u> 民児協			
4. 民児協の運営、 組織構成 (別紙添付可)	理事会・会長会・部会等の構成 (名称、内容、構成員数) 理事会: 理事8名 (うち会長1名・副会長2名) 地区会長会: 地区会長49名 三部会: 地域在宅・福祉部会 (地区会長16名) 生活・相談部会 (同17名) 児童部会 (同16名及び主任児童委員部会長1名) 主任児童委員部会: 市内の主任児童委員			
5. 会長会の開催日	・毎月 <u>12</u> 日 毎月第 <u> </u> 曜日 (例: 毎月3日、毎月第2月曜日など) ・その他 () 但し、12日が土日の場合は変更あり			
6. 重点活動 (別紙事業計画等添付可)	・友愛訪問 ・こんにちは赤ちゃん訪問 ・民生委員・児童委員の日常活動の活性化 ・在宅要援護者への保健・福祉の推進 ・青少年の健全育成活動の推進			

7. 単位民児協の活動について

単位民児協名	構 成		重 点 活 動
新興善	会長名	銭上 義秀	<ul style="list-style-type: none"> ・友愛訪問 ・こんにちは赤ちゃん訪問 ・学校行事、教育活動への参加・協力 ・自治会活動、子ども会活動への協力 ・地域ケア推進活動への参加・協力 ・子育てに関する相談支援活動 ・生活保護等の証明事務
	定 数	12名 (内主任 2名)	
	実 数	12名 (内主任 2名)	
	部会・ 委員会	—	
勝山	会長名	岡部 栄一	<ol style="list-style-type: none"> 1 友愛訪問 2 相談支援活動 3 小中学校訪問
	定 数	20名 (内主任 2名)	
	実 数	18名 (内主任 2名)	
	部会・ 委員会	・児童部会	
上長崎	会長名	浦川 恭子	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・毎月17日 ・役員打ち合わせ（必要時） ・上長崎小学校、片淵中学校（校長出席）年2回 ・片淵包括支援センターより出席（必要時） ・上長崎小学校、片淵中学校 <ul style="list-style-type: none"> ・主任児童委員訪問（月1回） ・行事参加（入学、卒業式、運動会、ブラスバンド音楽会） ・西山派出所訪問（年2回） ・上長崎小学校区子どもを守る会ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> ・例会（年4回） ・一斉パトロール（年4回） ・連合自治会例会（開催時） ・地区コミュニティ連絡協議会、運営委員会（年3回）
	定 数	25名 (内主任 2名)	
	実 数	22名 (内主任 2名)	
	部会・ 委員会	—	
伊良林	会長名	金森 直美	<p>活動目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 民生委員児童委員の日常活動の活性化 2 伊良林連合自治会との連携強化 3 自己研鑽と各種研修会への積極的参加
	定 数	30名 (内主任 2名)	
	実 数	29名 (内主任 2名)	
	部会・ 委員会	—	

磨屋	会長名	松尾 小太郎	<ul style="list-style-type: none"> ・老人の健康や地域とのつながりを重視し、現在、6ヶ所のサロンを立ち上げ、各委員が奮闘しております。
	定数	19名 (内主任 2名)	
	実数	19名 (内主任 2名)	
	部会・委員会		
小島	会長名	高守 英昭	<ul style="list-style-type: none"> ・地区定例会 (毎月) ・役員会 (毎月) ・ニュースダイジェスト「新聞記事編集」(毎月) ・ボランティア活動 (3施設へ年2回で合計6回) <ul style="list-style-type: none"> *ひこばえの苑: 1月/7月 *サンブライイト愛宕: 3月/9月 *恵珠苑: 5月/11月 ・特別研修 (年3回小島地区ふれあいセンターにて) ・日帰り研修 (年1回) ・一泊研修 (年1回) ・子育て教室支援活動 (年10回・女性委員10名参加) <ul style="list-style-type: none"> *安全面から会長・男性委員1名補助 ・赤ちゃん訪問 <ul style="list-style-type: none"> *男性委員の担当地区は、近隣の女性委員が補助 ・にこにこ教室 (愛宕小学校) ・友愛訪問
	定数	36名 (内主任 2名)	
	実数	35名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・男性部会 ・女性部会 ・ニュースダイジェスト委員 ・ふれあいセンター出向役員 ・愛宕小学校「にこにこ教室」部会 	
佐古	会長名	宮田 繁子	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月定例会議を開催 (基本14日) ・ひとり暮らし高齢者世帯の友愛訪問、実態調査 ・避難行動要支援者の把握 ・赤ちゃん訪問 ・小中学校訪問、行事への参加 (集団下校パトロール、卒業式、入学式) ・放課後子ども教室の参加 ・5/14 (土) 広馬場商店街で民生委員児童委員の活動を花の種、おもちゃの配布物やポスターを用意して往来の人に配付アピールする ・10月県こころねっこパレードに当番として3名参加 ・11月みのり園の子供達にひとり暮らし高齢者への年賀状の製作を依頼し、お礼としてXマス用のお菓子の詰め合わせをプレゼントする。民生委員児童委員が年賀状宛名書きをして投函する ・2月12日 (日) 社協といっしょに「友愛食事の弁当」を配付する ・小林会長を講師として「活動記録の書き方」を主題に指導研修会を行った。3月12日 AM10時から12時 (十善寺地区町づくりセンター2F)
	定数	14名 (内主任 2名)	
	実数	13名 (内主任 2名)	
	部会・委員会		

仁田	会長名	稲田 純子	<ul style="list-style-type: none"> ・友愛訪問を中心とした見守り・声かけ・相談支援活動 ・赤ちゃん訪問への協力、フォロー ・三部会は全員参加で協議、企画・立案、実行 ・地域催事への積極的な参加・協力 ・欠員解消（1主任児童委員）
	定数	22名 (内主任 2名)	
	実数	21名 (内主任 1名)	
	部会・委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・研修部会 ・児童部会 ・福祉部会 	
北大浦	会長名	吉村 久仁子	<ul style="list-style-type: none"> ・友愛訪問 ・赤ちゃん訪問 ・お遊び教室 ・高齢者サロン ・育成協、北大浦社協行事参加協力 ・保育園、小中学校行事参加 ・民生委員・児童委員PR活動 ・地域コミュニティ協議会協力
	定数	19名 (内主任 2名)	
	実数	19名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	—	
南大浦	会長名	黒田 博行	<ul style="list-style-type: none"> ・友愛訪問 ・赤ちゃん訪問 ・幼・小・中学校事業等への参加 ・他機関活動への参加 ・地域活動への参加 ・委員研修会・施設訪問 ・お遊び教室・サロン年間計画に沿った活動実施 ・高齢者の食事準備
	定数	16名 (内主任 1名)	
	実数	12名 (内主任 1名)	
	部会・委員会	—	
浪の平	会長名	水野 英紀	<p>浪の平、古河町担当の民生委員が現在欠員です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社協浪の平支部と共同で、高齢者ふれあい食事会を月一度開催。 2 毎週月曜日に、ふれあいサロンを南公民館で開催。
	定数	7名 (内主任 1名)	
	実数	6名 (内主任 1名)	
	部会・委員会	—	
戸町	会長名	井口 元孝	<p>活動方針 住民が安全で安心して暮らせる「常に住民の立場に立った、きめ細かな地域福祉の相談・支援活動」を推進します</p> <p>地域課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「支え合う 住みよい社会 地域から」(社会奉仕の精神、必要な援助) 2. 民生委員として発災害時の一人も見逃さない運動の推進 3. お遊び教室、ふれあい給食会の充実 4. 定例会の有効活用(情報交換、「ひろば」の事例検討等) 5. 地区担当児童委員と主任児童委員との連携 6. 特別職の地方公務員としての公平性と守秘義務の厳守 7. 戸町地区民協の一員としての自覚 8. 関係団体との連携
	定数	29名 (内主任 2名)	
	実数	27名 (内主任 1名)	
	部会・委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉部会 ・児童母子福祉部会 ・災害対策部会 	

小榊立神	会長名	梶原 富茂	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学生の登校時の安全、見守り ・お遊び教室サポート
	定数	18名 (内主任 2名)	
	実数	18名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	—	
飽の浦	会長名	垣内 一幸	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざした活動 ・地域の関係団体との連携 ・地域住民の福祉向上 ・対象者に応じたオーダーメイド対応 ・守秘義務の徹底と認識 ・情報の共有化
	定数	17名 (内主任 1名)	
	実数	14名 (内主任 1名)	
	部会・委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域・在宅福祉部会 ・生活・相談部会 ・児童部会 	
朝日	会長名	松尾 博行	<p>1部会 児童、母子、父子等に係る事 5名 2部会 高齢者、介護に係る事 4名 3部会 生活保護に係る事 5名 3部会にて構成、各部会に部会長</p> <p>児童虐待、引きこもり、高齢者の見守りなど全民生委員が情報を共有し声かけ学校へ連絡など、地域の方から情報をいただき活動を行っています</p>
	定数	16名 (内主任 2名)	
	実数	14名 (内主任 1名)	
	部会・委員会	1部会 2部会 3部会 構成	
稲佐	会長名	山口 公明	<p>高齢者友愛訪問や、こんにちは赤ちゃん訪問以外にも、下記の活動を継続実施している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 稲佐小、淵中生徒の登校時の見守り立哨（毎月第三木曜日の朝、民児委員全員） 2 夜間の地域安全巡回パトロール（毎月2回）民児委員6名。長崎市少年補導員と連携 3 お遊び教室の開催（未就園児が対象）毎月第四月曜日の午前中。市、朝日地区と連携 4 福祉施設の訪問研修（年1回）令和4年は、長崎市城山地区の食育教室を訪問。令和5年も実施予定で、訪問先未定。 5 いなさ山カフェ（認知症カフェ）の開催。淵地域包括支援センター主催の同カフェに福祉諸施設と協力して参加 認知症ミニ講和や予防運動を支援している。 6 ゆめみらい稲佐（学童保育）への役員派遣。NPO法人の同組織へ役員2名を派遣。円滑な運営と、経営安定を支援している 7 地域内活動への積極参加 稲佐山つつじまつり、原爆慰霊盆踊り大会、学校行事、PTA・育成協議会行事などに参加
	定数	18名 (内主任 2名)	
	実数	18名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	—	

城山	会長名	林田 殉二	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会 第三月曜日 19:00～ ・役員会 第一月曜日 11:00～ ・研修部会 不定期 研修会 立案実行 ・高齢者部会 不定期 報告書の統一化及び包括との連携調整 ・児童部会 お遊び会 第三金曜日 10:00～
	定数	19名 (内主任 2名)	
	実数	17名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・役員会 ・高齢者部会 ・児童部会 ・研修部会 	
西城山	会長名	近藤 みどり	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染対応の緩和が進むなかで、例年実施してきた活動をどの程度元に戻していけるかを全員で検討し進める ・研修部を中心に地域の児童に関わる施設及び養護施設の見学から現状を知り理解を深める ・地域包括支援センターと連携し研修を実施 ・定例会への出席及びお遊び広場への支援などを通じお互いの困りごと等、話し合えるように活用する
	定数	21名 (内主任 2名)	
	実数	19名 (内主任 1名)	
	部会・委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・総務部 ・研修部 ・児童福祉部 ・福祉部 	
高尾	会長名	深堀 広幸	<ul style="list-style-type: none"> ・研修等による知識や技術の向上を図る ・地域コミュニティ協議会行事へ積極的に参加し暮らしやすいまちづくりに参画
	定数	23名 (内主任 2名)	
	実数	21名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・研修部会 ・高齢者支援部会 	
三原	会長名	清水 良治	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 児童の安全・安心対策 ◎ 高齢者の安全・安心対策 ◎ 行政、関係機関との連携・協力
	定数	19名 (内主任 2名)	
	実数	18名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・第一福祉部会 (生保、老人) ・第二福祉部会 (母子、父子、児童) 	

山里	会長名	新井 忠洋	<ul style="list-style-type: none"> ・友愛訪問 ・子育て支援 (ちびっこ広場、ネットワークパトロール) ・こんにちは赤ちゃん訪問 部会研修内容 <ul style="list-style-type: none"> ・第1部会 老人福祉・障害者福祉・施設訪問関係 ・第2部会 社会福祉、生活福祉、友愛訪問関係 ・第3部会 学校教育、生徒指導、児童福祉関係
	定数	20名 (内主任 2名)	
	実数	19名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・第1部会 (地域・在宅福祉部会) ・第2部会 (生活・相談部会) ・第3部会 (児童部会) 	
坂本	会長名	松尾 エミ子	<ul style="list-style-type: none"> ・友愛訪問 ・赤ちゃん訪問 ・お遊び教室
	定数	19名 (内主任 2名)	
	実数	17名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	—	
銭座	会長名	松尾 恵子	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第2木曜日 (年12回) 子育て支援お遊び教室「ほんわかルーム」開催する ・小学校区の児童を対象、学習会とペタンク競技会等の遊びを通して、子どもの居場所づくりと地域の高齢者にも参加を呼びかけ、異世代間交流を進める ・毎週月曜日に高齢者ふれあいサロン「銭座楽笑サロン」を開催し、高齢者の介護予防及び居場所づくりに努める ・あいさつ運動見守り活動を毎月開催し安心安全なまちづくりを目指す ・銭座校区大運動会、ふれあい餅つき大会等の地域行事に参加協力し他団体と協働し地域活動の活性化に寄与する ・地区独自で作成した「高齢者緊急時ネットワークカード」を活用し、見守り活動の更なる充実を目指す
	定数	17名 (内主任 2名)	
	実数	17名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域在宅福祉部会 ・生活相談部会 ・児童部会 	
西坂	会長名	松尾 利一	<ul style="list-style-type: none"> ・友愛訪問 ・見守り活動 (昼間独居・高齢者夫婦) ・赤ちゃん訪問 ・高齢者食事会 ・小学校行事の参加 昔あそび体験、七夕会、年末餅つき、運動会、入学式、卒業式、集団下校、空き缶拾い ・毎月の定例会にて活動報告 ・包括支援センターとの交流 ・社協との合同
	定数	13名 (内主任 1名)	
	実数	12名 (内主任 1名)	
	部会・委員会	—	

小ヶ倉	会長名	大岩 道子	<ul style="list-style-type: none"> ① 友愛訪問事業 ② こんにちは赤ちゃん訪問事業 ③ 証明事務 ④ 安心カード配布事業 ⑤ 生活保護・介護保険・生活福祉資金・児童に関すること等の相談、特に高齢者からの健康面や生活面での相談、援助、情報提供 ⑥ 行政、関係機関との連携・協力 ⑦ 地域関係団体との協働（自治会、小学校、中学校、子どもを守るネットワーク、社会福祉協議会「お遊び教室」、青少年育成協議会、学童、ふれあいセンターなど地域各団体への会議出席および行事参加） ⑧ 地域住民へのPR活動 ⑨ 中学校との情報交換会 ⑩ 児童・生徒の登校時の立哨とあいさつ ⑪ 児童の下校時の集団下校付き添い
	定数	19名 (内主任 2名)	
	実数	19名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	必要時に臨時委員会を結成する。（広報委員会、研修委員会など）	
土井首	会長名	小林 末文	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし高齢者世帯への訪問、見守り、安否確認（友愛訪問事業） ・乳児家庭訪問（こんにちは赤ちゃん訪問） ・子育てサロン（お遊び教室） ・児童、生徒の登下校時の挨拶声かけ、見守り（子どもを守るネットワーク事業）
	定数	28名 (内主任 2名)	
	実数	27名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域・在宅福祉部会（高齢者・身体障害者・知的障害者） ・生活相談部会（生活保護・生活福祉資金・総合支援等） ・児童部会（児童・母子寡婦・父子・母子保健等女子） 	
住吉	会長名	杉本 安彦	<ul style="list-style-type: none"> ・会計処理の標準化・マニュアル化 ・各関連団体との協調
	定数	19名 (内主任 2名)	
	実数	17名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	—	

昭和	会長名	古賀 隆一郎	<ul style="list-style-type: none"> 1 民生委員・児童委員の日常活動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・自己研鑽と各種研修会・研究会等への積極的参加 ・友愛訪問事業、こんにちは赤ちゃん事業、お遊び教室の展開 ・地区三部会活動の活性化 2 在宅要援護者への保健・福祉の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度等、各種保険・福祉サービス事業への協力 ・福祉関係機関等との連携強化 3 青少年の健全育成活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員・児童委員と主任児童委員との連携強化 ・福祉関係機関等とのネットワークの促進
	定数	23名 (内主任 2名)	
	実数	23名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	福祉部 児童部 広報・研修部	
川平	会長名	草野 美佐子	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員児童委員及び主任児童委員の地域における周知のための広報活動を積極的に行う PRチラシ（又は名刺）ティッシュ、クリアファイルを持って高齢者世帯を訪問する ・防災学習の継続 昨年度は、雲仙で消防署やホテルの講話や見学を行ったが今年度も災害があった地域の見学や防災について学習し、民生委員の役割について考えていく ・委員同士の交流と質の向上 定例会で相談したいことや分からないことなど積極的に出し合い、お互いに向上していく
	定数	16名 (内主任 2名)	
	実数	14名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	—	
岩屋	会長名	早田 未敏	<ul style="list-style-type: none"> ・月報のまちがいを無くす ・一人暮らし ・災害時要援護者の把握
	定数	36名 (内主任 2名)	
	実数	33名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	・三部会 ・生活相談部会	
西町	会長名	永田 吉郎	<ul style="list-style-type: none"> ・継続活動 高齢になっても、認知症になっても住み慣れた地域で暮らすための支え合い活動の推進 ・地域で支える認知症～私たちにできること ・身寄りが無い一人暮らし高齢者問題支援・制度研修
	定数	26名 (内主任 2名)	
	実数	26名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	・児童部会 ・福祉部会 ・広報部会 ・研修部会	

滑石	会長名	清竹 忠治	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員児童委員の日常活動の活性化 ・高齢者の見守り、食事会、サロン活動 ・子どもたちの見守り、いじめ、虐待やヤングケアラーの相談や支援をして良い環境づくりの支援 ・在宅要援護者への保健、福祉の推進 ・関係団体との連携強化 (2 地域のコミュニティ活動への参加、協力) 自治会との連携活動 ・災害時の対応 ・部会の活動強化による委員の活動知識の向上
	定数	36名 (内主任 2名)	
	実数	34名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	児童部会 研修部会	
横尾	会長名	野口 一男	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和5年度の「民生委員・児童委員の日」活動強化週間中に、民生委員の広報チラシ、ティッシュペーパーの配布を行い、広報活動を実施する 2 令和5年度配布の避難行動要支援者名簿に基づき、対象者の現状調査を実施し、自治会と協力して個別避難計画書の作成・見直しを実施する 3 地域コミュニティや、小学校・中学校及び地域の各団体が主催する各種行事に積極的に参加し、地域との交流を図る 4 社協横尾支部で主催する高齢者ふれあいサロン及び子育てサロンに参加し、地域の方々が気安く相談できる関係作りを図る 5 新任の民生委員・児童委員が活動し易い雰囲気を作り、気楽に相談できる関係作りに取り組む
	定数	13名 (内主任 2名)	
	実数	12名 (内主任 1名)	
	部会・委員会	—	
深堀	会長名	吉岡 勁	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会等に積極的な参加により民児委員の資質向上 ・友愛訪問、ふれあい食事会、高齢者サロン等による高齢者福祉支援活動 ・学校訪問、育児教室、赤ちゃん訪問等による児童虐待の早期発見と関係機関との連携 ・地域各種団体との連携による地域福祉活動 ・諸行事等への積極的参加による地域支援 ・協働意識の構築 ●主な参加行事 二十歳の集い、鬼火たき、地域ペーロン、中学校生徒ペーロン、敬老祝賀会、深堀ふれあいまつり、イルミネーション飾り付けと撤去(年末1ヵ月)年2回民児協の定例会を小学校と中学校で先生方との情報交換会 ●地コミ主催 夏休みに小学校児童とのサマースクール、長崎大学生が学習担当、民生委員がお手伝い
	定数	19名 (内主任 2名)	
	実数	16名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	生活相談部会	

福田	会長名	黒田 唯介	子ども部会 ・新入一年生の登校時の見守り 下校時地域までの引率（入学から4月末） 大人部会 ・高齢者ふれあい食事会や地域でのお年寄りとの交流 認知症部会 ・認知症に関する勉強会や関係機関との情報交流、模擬訓練の実施 組織部会 ・年間計画、事務に関する全般
	定数	22名 (内主任 2名)	
	実数	21名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	子ども部会 大人部会 認知症部会 組織部会	
小江原	会長名	成枝 ひろ子	・お遊び教室（0歳児から就学前のお子さん及び保護者） ・児童登下校時見守り ・いきいきサロン（高齢者） ・訪問活動（友愛訪問、赤ちゃん訪問等） ・子供を守るネットワーク
	定数	19名 (内主任 2名)	
	実数	15名 (内主任 1名)	
	部会・委員会	・役員会 ・地域福祉部会 ・研修企画部会 ・児童福祉部会	
日見	会長名	奥村 健二	コロナ禍の中、訪問件数は減っているが、電話や周辺（ご近所）の情報収集に努める。常に「見守る」という意識を維持するように定例会等で確認し合う。
	定数	17名 (内主任 2名)	
	実数	16名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	—	
茂木	会長名	辻 悟	・提出物の遅滞ないスムーズな対応 ・通常活動をコロナ禍以前のような状態へ早く戻したい
	定数	27名 (内主任 2名)	
	実数	25名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	—	

式見	会長名	渡木 栄一	1. 各委員のレベルアップ 1) 包括支援センターの協力を受けて研修会実施 ・高齢者虐待防止 ・こども家庭庁発足に伴う関わり方 ・その他随時 2. CM (ケアマネージャー) との連携構築協議
	定数	12名 (内主任 2名)	
	実数	12名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	—	
東長崎	会長名	島村 徹	・令和4年度は令和3年度同様、新型コロナウイルス感染防止から、会員親睦を図る為の行事も悉く中止したが、唯一県外視察研修を実施する事が出来た。参加者から大変有意義だったと好評でした。 4部会から3部会に縮小した事で各部会の内容充実を図った。 1 「民児協だより」年1回発行 2 赤ちゃん訪問、子育てサロン実施 (月2回) 3 小中学校訪問、校長・教頭との懇談会開催 4 高齢者見守りや子どもを守るネットワーク活動実施 5 地域コミュニティ協議会開催の催し物参加 6 東長崎地域包括支援センターとの交流に努める 7 活動報告書「記入の仕方」研修2回実施 8 東長崎地区民児協として「子ども食堂」を立ち上げた
	定数	35名 (内主任 2名)	
	実数	33名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	・部会3 ・役員会1	
橘・戸石	会長名	濱田 恒之	・子育て支援 ・高齢者サロン ・生活困窮者への助言 ・専門機関への繋ぎ ・スキルアップ ・PR活動 ・地域や各専門機関との連携 ・青色防犯パトロール ・清掃活動
	定数	23名 (内主任 2名)	
	実数	23名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	—	
三重	会長名	松下 勝喜	1 地区内全自治会 (39自治会) 長との交流を図る 小学校区又は個別に双方の役員を交えて懇談会を開催する 2. 年間を通じて担当区の全世帯を訪問する 3. デジタル化対応力を高める 4. 三重地区民児協規約等の勉強会を実施する
	定数	32名 (内主任 2名)	
	実数	32名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	① 地域在宅福祉部会 ② 生活相談部会 ③ 児童部会 ④ 広報研修委員会	

香焼	会長名	寺濱 元晴	<ul style="list-style-type: none"> ・全体活動 年2回 民児協啓蒙交通安全の横断幕掲示 ・地区定例会及び役員会 各月1回 ・生活老人部会 「いってみゆう会」年3～4回開催 各地区公民会にて実施 母子児童部会 ・挨拶運動実施 月1回第1月曜日 ・ネットワークパトロール 月1回第1木曜日 ・学校訪問 ・「お遊び教室」開催 月1回第1月曜日
	定数	16名 (内主任 2名)	
	実数	15名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	生活老人部会 母子児童部会 (主任児童委員)	
伊王島	会長名	水野 愛子	<ul style="list-style-type: none"> ・アンヘル（お遊び教室） 毎月1回乳幼児を持つ親子のふれあい遊びや親同士の交流などのサポートをしている ・見守りネットワーク 協議会の会議が2ヵ月に1回あり、高齢者が家族や地域社会から孤立しないように見守る ・伊王島まちづくり協議会 これからも暮らしやすい町であり続けるために、いろんな分野で事業計画に参加
	定数	6名 (内主任 1名)	
	実数	6名 (内主任 1名)	
	部会・委員会	—	
高島	会長名	谷下 秀行	友愛訪問を含む高齢者への声掛け実態把握 主任児童委員を主とする幼稚園、小中学校行事への参加、協力
	定数	5名 (内主任 1名)	
	実数	5名 (内主任 1名)	
	部会・委員会	—	
野母崎	会長名	松尾 栄子	<ul style="list-style-type: none"> ・友愛訪問 ・高齢者（友愛訪問以外）見守り ・高齢者サロンの運営サポート ・児童登校時の見守り ・放課後子供教室のサポーター ・民生委員・児童委員のPR
	定数	20名 (内主任 2名)	
	実数	20名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	高浜支部会 野母支部会 脇岬支部会 樺島支部会	
外海	会長名	今里 不二夫	◎外海ふれあい広場の復活を検討 令和元年12月7日第7回外海ふれあい広場を開催以降、コロナの関係で今日まで開催できていません。なんとか復活させたい。
	定数	20名 (内主任 1名)	
	実数	16名 (内主任 1名)	
	部会・委員会	—	

三和	会長名	桑原 武久	1. 活動強化週間に友愛訪問対象者等にティッシュ箱を民児協名で送付することとした。(200箱) 2. 委員が24名中9名新人であるため親睦を図るため研修旅行を6月に行うこととした。 3. 行政機関や民間団体との連携を図るための取り組みを行うこととした。 4. 秋の敬老会時に小学生に絵手紙を書いてもらい、友愛訪問時に対象者に渡すこととした。 5. その他
	定数	24名 (内主任 2名)	
	実数	24名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	総務部会 《専門部会》 4地域部会 児童福祉部会 高齢者障害者部会	
琴海	会長名	相川 文子	◎市の委託事業 ・こんにちは赤ちゃん訪問 ・友愛訪問 ◎小中学校訪問 (コロナ等の状況により計画) ◎社協の事業への協力 (上と同じ) ◎定例会(月1回開催) 独自研修会(定例会のあとに実施)
	定数	30名 (内主任 2名)	
	実数	29名 (内主任 2名)	
	部会・委員会	①児童部会 ②地域福祉部会	